

東京での奈良県の情報発信拠点、奈良まほろば館がリニューアルオープンしました。東京は、地方の産物の値打ちが決まるところで、各道府県の競争が激しいところです。ここで、奈良の最高のものを知ってもらい、奈良の評判を高め、多くの人に奈良を訪れてもらうのが目的です。



奈良県知事

荒井 正吾

奈良に来てもらったら、期待に反しない満足を持っていただけるよう、おもてなしに精を出し、次のご訪問、購入に繋げていくのが大事です。奈良の鹿や大仏様を目的に来られるのではなく、奈良のおもてなしを味わうために奈良に来ていただき、奈良の社寺にもお参りしていただくパターンを理想にしたいと思います。

コロナ禍の中で、勢いつけてダッシュとはいきませんが、奈良を末永くご愛顧いただく方々を創り出していくことを、地道に心掛けて努力できたらと願っています。奈良の皆さまもご上京の際にはご訪問下さい。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



認知症を知り、みんなで支え合おう

現在、日本では、65歳以上の4人に1人が認知症やその予備軍（軽度認知障害）であるといわれています。今や認知症は、誰もがなる可能性があります。

認知症は、脳細胞の働きの悪化や障害により脳の機能が低下することで、記憶障害などのさまざまな症状が起こり、日常生活に支障をきたす状態のことです。しかし、認知症になったからといって何もできなくなるわけではありません。できることをいかし、できないことをさまざまな工夫で補いながら、希望や生きがいを持って、元気に暮らしている認知症の人は多くいます。

認知症になっても自分らしく安心して暮らせる社会を目指すためには、私たち一人一人が認知症につ

いて正しく理解することが必要です。また、周囲の人が、認知症の人が「できること」に目を向け、偏見を持たず、前向きな気持ちで接することが大切です。

誰もが認知症についての正しい知識を持つことで、認知症の人もそうでない人もみんなで支え合う社会を目指しましょう。

今月の標語

わたしも大じに。
みんなも大じに。

香芝市立鎌田小学校 1年
いぐち ゆめ
井口 結愛さん

今月のポスター



橿原市立白檀中学校 2年
ささき うた
佐々木 羽多さん

※学校名・学年は作品作成時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

川上村のオリジナル「マスキングテープ」(1つ)を5名にプレゼント!

締め切りは9月30日(消印有効)



ハガキにクイズの答えと、住所、名前、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。
※個人情報は、プレゼントの発送以外には使用いたしません。

○に当てはまる文字を答えてください。

Q 新橋にリニューアルオープンした奈良県の情報発信拠点は?

A 奈良○○○○館

ヒントは2ページ

7月号の答えは「10」でした。応募総数1092件。



①www.pref.nara.jp/30222.htmや上記からも9/1以降応募できます。